



明倫の里 城北 ともしび

発行・城北コミュニティ 丸亀市御供所町一丁目5番20号
城北コミュニティセンター「明倫」☎25-2141

城北地区人口

世帯数 2,913 (-3)

人口 6,561人(0)

(9月1日現在)

(カッコ内は8月1日比)

第15回ほくほく
ふれあいまつり

さあ出掛けよう!!



楽しさ盛りだくさん
～10月9日・城北小～

昨年の「ほくほくふれあいまつり」ワンシーン

今年で15回の節目となる「ほくほくふれあいまつり」(城北コミュニティなど主催)を10月9日(日)午前9時から午後3時まで城北小学校で開催します。主催者では「楽しさをアップしました。多数の参加を…」呼びかけています。まつりは城北小マーチングバンドの演奏で開幕。引き続き運動場では、幼児から高齢

者までが楽しめる「親子で百足」「下駄飛ばし」などの各種スポーツ競技を展開。新種目も登場します。体育館では前回好評を博した「血流測定」のほか、「子ども遊び広場」「工作コーナー」などを設けます。牛乳パックを使った楽しい遊びも待っています。小学校、幼稚園、保育所の



児童が笑顔で出迎え 城北地区敬老会開く

城北地区敬老会が9月18日城北小学校体育館で開かれ、招待された皆さんは、同小児童からお茶の接待を受けると、思わずにつこりしていました。

運動場では食べ物中心のバザーが店開き。友達や家族での団らんのひとつを楽しんでもらいます。また、体育館内にも抹茶席や喫茶コーナーがあります。

人気の「明倫くじ」(1枚100円)は今回から午後0時15分から1回のみ発売します。

詳しくは各家庭配布のプログラムをご覧ください。

約160人が出席。

敬老会では来賓が祝辞を述べ、同小学校の5、6年生が書いたおじいさん、おばあさんの長寿を祝う手紙を一人一人に手渡しました。アトラクションでは、よさこい踊りのグループ「みしま組・和楽」のメンバーが軽快なリズムに合わせて、にぎやかな踊りを披露すると、会場はなごやかな雰囲気になりました。

今年、城北地区で75歳以上の敬老会招待者は1160人。最高齢者は104歳の芥田波子さん(城東町二丁目)でした。Ⅱ写真は踊りを楽しむ参会者(上)と手紙を手渡し児童(下)

『津波避難ビル』指定 — 城北地区3カ所 —

市では、東日本大震災による地震・津波の甚大な被害を教訓とし、沿岸部の市民の皆さんが津波から緊急避難す

る場所として「津波避難ビル」を選び協定を結びました。おおもね3階建て以上の鉄筋コンクリート造りの建物で、市内の事業所、ホテル、学校

など10施設です。城北地区は次の3カ所です。



「ともしび」の前号で紹介した城北まわりづくり計画について、本号より数回に分け、その概要をお知らせします。

城北まちづくり計画

シリーズ①

「ともしび」の前号で紹介した城北まわりづくり計画について、本号より数回に分け、その概要をお知らせします。



毎年好評のコミュニティ研修会
(写真はことしの研修会で御手洗町並みを歩く参加者)

最初に、まちづくりの中核的部会の総務部です。

【総務部】地域住民との「ふれあい」及び「活性化」

（体育部会）

江戸時代情緒を楽しむ 呉市・下蒲刈島、 大崎下島で研修会

城北コミュニティでは地域住民を対象にした23年度研修会を7月18日行いました。

今回は88人が参加。広島県呉市内の下蒲刈島にあります松濤園を見学。さらに隣の大崎下島にも足を伸ばし、御手洗町並み散策を楽しみました。松濤園には、朝鮮通信使資料館があり、島をあげての通信使接待の様子などを知ることができました。



熱心に朝鮮通信使資料館を見学

とができました。

御手洗町は江戸時代の中継貿易港でしたが、当時をしのばせる建造物などを見て回りました。

「たいちゃんず」が優勝

室内ベタンク大会が7月24日、城北小体育館で開催されました。参加者40人。男女・年齢フリー12チームで1試合20分の時間制限で競いました。体と頭を使い、最後の1投で逆転勝利の伯仲ゲームに大きな歓声とため息が上がり盛り上がりがありました。

記録は次の通り。

1位 たいちゃんず▽2位 御供所ガールズ▽3位 ぼのぼの、若葉会A

（体育部会）

安心して「公園であそぼう」キャンペーン

9月6日午後2時10分から、東汐入川緑道公園で城北小学校1年生、城北幼稚園児と保護者、丸亀警察署、丸亀市、少年育成センター、地域見守り隊員の人たち約200人のご協力を得て、子どもたちとのふれあいが行われました。

細谷会長他来賓の方々のおいさつの後、紙芝居が始まりました。子どもたちのまるで自分が、登場人物になったかのような真剣な目指しから緊張感が伝わってきました。

また、地域の方々から風船や紙鉄砲などの折り紙を教わ



「知らない人に気をつけて」の紙芝居

り、「出来た」と得意そうな顔で友達と見せ合う姿や、シャボン玉を追いかけてはしゃぐ姿も見られ、公園中に元気な声絶えない和やかなひとときでした。



何が折れるのかな

正しい薬の飲み方

8月25日、明倫センターで林武文・国立善通寺病院 薬剤科長「お薬の正しい使い方を飲み合わせのポイント」の話をして38人の参加で聞きました。

①薬の服用方法は、1日の服用回数、1回の服用量、服用時間と日数を守りましょう。

②人によっては薬の影響で副作用が起こってしまう場合があります。原因としては薬の元の性質、薬を正しく使用しなかったときや体質、体調等です。

③薬には「飲み合わせ」と言っていて、食べ物や飲み物によって効き目が変わることがあります。医薬品と飲み合わせの悪い

健康相談

今年から健康相談の時に、骨密度測定をしています。

10月17日(妙見宮) 風袋

葎・瓦・米屋・松屋・魚屋・宗古町

11月(高木神社) 土居二丁目・大手町

12月(明倫センター) 御供所町

城北地区の人なら町外の人にも歓迎します。日時は対象町のみ回覧をします。明倫センター玄関に案内を張り、お知らせします。詳しくは明倫センターへ
(保健部会)

サプリメント(栄養補助食品)としては、青汁(ケール)はビタミンKを含むため血液凝固防止薬の効き目を弱めるそうです。まだまだ飲み合わせの悪いサプリメントがありますので医者に相談してください。



サプリメント飲んでる...

無病息災を願う数珠送り

御供所町・木里神社

無病息災を願う珍しい百万遍数珠送りが8月6日、御供所町の木里神社で行われました。同神社には古くから大数珠があり、昭和20年代に傷んだ珠を修復し、大小2連の数珠に作り直し、無病息災を願うようになりました。

百万遍とは人々が円陣を組み、大きな数珠を手送りしながら、自分の手元に回ってき

た珠を悪い所に当て、百万遍念仏を奉唱し、疫病退散無病息災などを祈願する行事です。



今年も健康でありますように

第21回いきいき講座のご案内

日時 11月25日(金)

13時30分～15時

場所 明倫センター講座室

内容 薬・虎の巻

薬と正しくつき合うには

講師 丸亀市薬剤師協会理事

菊間泰弘さん

多数の参加をお待ちしています。

◆お知らせ

「ともしび」紙面では、「城北コミュニティセンター」の表記を「明倫センター」とします。

学園の現場から

城北小学校

校長 鎌谷 敦之



異学年交流「レインボータイム」

今年度も、人を大切にする学習である人権・同和教育を中核として、「楽しい学校、学級づくり」を目指しています。そのために、全教職員で「学級での存在感を感じられ、支え合うなかまがいて、支持的雰囲気のある学級づくり」「わかる授業、楽しい授業の実践」「教師と児童の人間のかかわりの重視」「しっかりと食べ、元気に遊ぶ子どもの育

楽しい学校、学級づくり

成「元気なあいさつと正しい言葉づかいのできる子どもの育成」の5つに取り組んでいます。また、毎日の学校生活では、「元気に登校」「みんなと仲良く」「話をしっかり聞く」の3つを、登下校時や地域の活動では、「あいさつ」「返事」「ルールを守る」の3つを、子どもたちに呼びかけています。4月に本校に赴任し、一番に感じたことは、子どもたちの明るい表情と人なつこさでした。そして、下校指導や地域学習で子どもたちと行動を共にするたびに、城北防犯パトロール隊の方々をはじめ、保護者や地域の方々に支えていただいていることに、感謝の気持ちでいっぱいになります。これからも、子どもたちの健やかな成長のために全教職員で頑張りますので、ご協力、ご支援をよろしく願っています。

城下の風

暮らし
歳時記

「ともしび」は3カ月ごとの発行です。いわば季刊紙ですから、お手元に新しい号が届くころは、季節の変わり目となります。

◆体力回復のチャンス

10月はスポーツの秋を象徴するものです。10月10日が「体育の日」に決まってからは、一段とその象徴に重みが増しました。

◆ご存じのように東京五輪の

開会式が行われた昭和39年10月10日を記念したものです。ちなみに、カラーテレビが初めて全国放送されたのが、この開会式の中継でした。

◆それが3連休の都合で毎年

変わります。由来を知る者としては寂しいかぎりですが、幸い今年も10月10日。まあ、記念日に関係なく、スポーツで、夏に弱った体力の回復に努めませんか。

◆秋祭りたけなわ

秋祭りはこれからがシーズンです。みこし渡御がある秋祭りは、

山北八幡神社（山北町・10月15日）、田潮八幡神社（土器町・同10月15、16日）、妙見宮（瓦町・同22、23日）など。

山北八幡神社のみこし渡御は二日かかりでしたが、今年から一日で終わります。妙見宮の夜神楽（22日）で幻想の世界にひたるのも一興。田潮八幡神社は水浴びみこしで知られています。

◆来年の手帳が並ぶ

書店や文具店の店頭で24年版の手帳が並んでいます。「もう今年も終わりに近づいたか……」と切ない気分になる人も多いはず。



手帳はビジネスパーソンだけでなく、主婦や学生の間でも大もてのようです。それを反映してか、カラフルな表紙、いろいろなアイデアを盛り込んだ手帳が増えていきます。メモ欄のスペースが多いものがお勧めです。手帳を購入したら、まず、四国地方でも金環日食を見る

ことができる5月21日（月）にチェックを。残念ながら丸亀で見えるのは、部分日食です。

11月1日からは、お年玉付年賀はがきが発売されます。

◆気温は平年並みか高め

気象庁によると、10月から11月にかけて四国地方の気温は平年並みか高め。天気は10月が平年に比べ曇りや雨の日が多く、11月は晴れの日が多い見込みです。

※

11月8日は立冬、12月22日は冬至です。

あとがき

私は地域見守り隊のひとりとして毎週木曜日40分ほどパトロールしています。始めてからはや6年になります。パトロールをしていたら玄関周りや庭の植木等、季節や自然の変化を楽しめます。

もちろん地域の子どもの情報などもおしゃべりの中から得ます。

一番よかったのは足腰が丈夫になったことです。体の続く限りパトロールをしようと思っています。

（高木）